

単元名 総合芸術に親しもう2【旧】

配当時間 3時間

- 単元の目標 (1) 我が国の伝統音楽の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解することができる。
- (2) 能や文楽の音楽の特徴1と、その特徴から生まれる音楽の多様性についての知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。
- (3) 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組もうとする。

標準的な展開例

12260304_001

【教材名】 能「羽衣」キリから 能の音楽を体験しよう 文楽「義経千本桜」から (下 P.3
3～P.37)

【準備等】 鑑賞映像、タブレット

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 能について知り、「羽衣」キリを鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 能について知る。 ○ 能「羽衣」のあらすじを知る。 ★ キリを鑑賞し、能の特徴について話し合おう。 ○ 学習したことを念頭にキリを鑑賞する。 ○ 感じ取ったことを基に、能の特徴について話し合う。 <p>2 能の音楽を体験する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ キリ（終結部分）の歌詞を確認する。 ○ シテの表現や、謡と囃子による表現に挑戦する。 <p>3 文楽について知り、「義経千本桜」から二段目大物浦の段を鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 文楽について知る。 ○ 文楽「義経千本桜」のあらすじを知る。 ★ 大物浦の段を鑑賞し、文楽の特徴について話し合おう。 ○ 学習したことを念頭に「義経千本桜」を鑑賞する。 ○ 感じ取ったことを基に、文楽の特徴について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 能が総合芸術であることを理解させ、歴史的な背景について留意させる。 ・ 物語のあらすじを理解させる。 ・ タブレットを活用し、テーマを決めて調べ学習をさせ、レポート発表をさせてもよい。 【評】 能やその歴史的な背景を理解し、話し合う活動を通して、「知識」を評価する。 ・ 地謡の声色や詞（ことば）の特徴的な表現、旋律装飾、拍子合、平ノリなどについて理解させる。 ・ 囃子の手（リズムパターン）や謡との合わせ方、間合いなどに留意して練習させる。 【評】 能楽（謡）の体験活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 ・ 文楽が総合芸術であることを理解させ、歴史的な背景について留意させる。 ・ 物語のあらすじを理解させる。 【評】 文楽や歴史的な背景を理解し鑑賞する活動を通して、「知識」を評価する。 【評】 文楽の特徴について話し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】

能「羽衣」キリからでは、羽衣伝説に関係する物語の内容を理解し、音楽と舞台との関わりに着目して鑑賞させる。「Let's Try! 能の音楽を体験しよう」では、我が国の伝統的な歌唱の特徴を感じ取らせながら謡（うたい）を表現させる。そして、文楽「義経千本桜」からでは、文楽の表現の特徴を理解して鑑賞し、総合芸術の多様な表現を理解して鑑賞させる。

【共通事項】 音色・リズム・速度・旋律・テクスチャ・強弱